2008年度　従業員満足度調査レポート

2008年8月31日
早稲田大学ビジネススクール教授　東出浩教
リアルワン株式会社代表取締役　青山慎

早稲田大学ビジネススクール東出研究室およびリアルワン株式会社により合同で実施した「従業員満足度調査」の結果をご報告いたします。本レポートは、2007年7月に実施した調査を基に、その結果の概要をお伝えするものです。さらに詳しい情報をご要望の方は、当方までお問い合わせください。

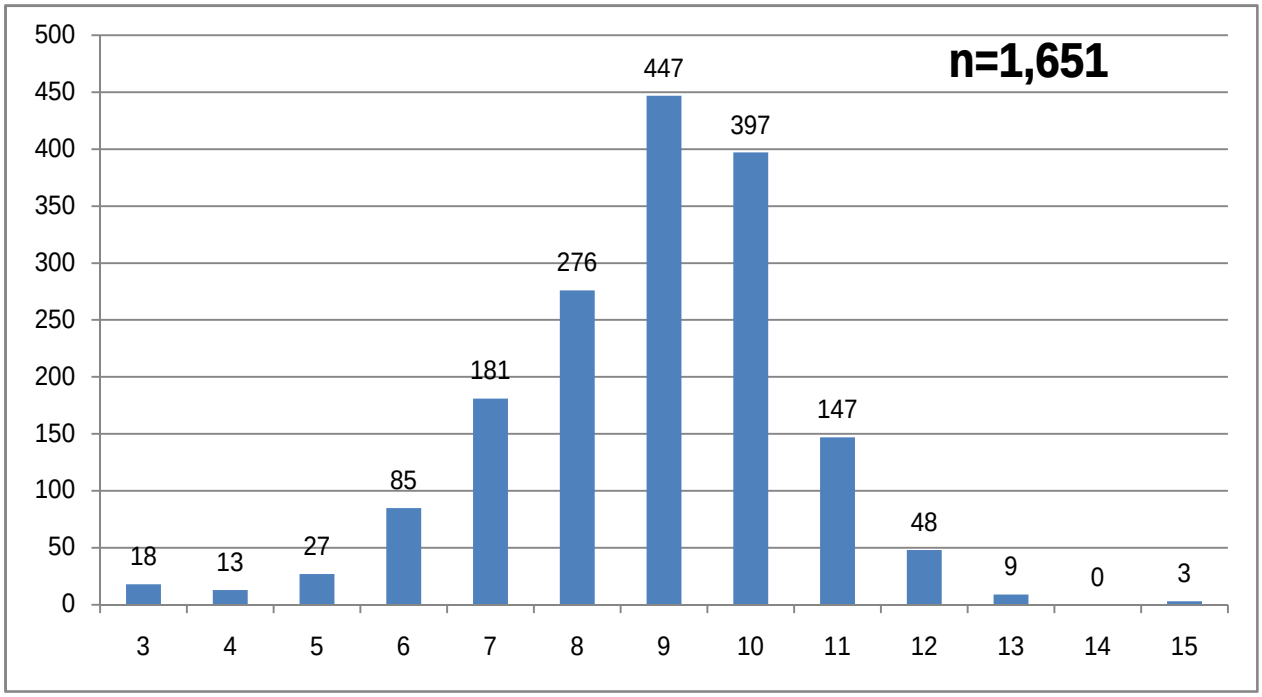
0. 調査概要

題名	「従業員満足度」の調査・研究
期間	2008年7月3日～23日
対象者	一般企業に勤める社員、契約社員（取締役、執行役員など経営幹部除く）
有効回答数	1,651人
サンプリング手法	層化抽出法（Webリサーチ会社経由）

1. 従業員満足度（全体的）の分布

従業員満足度の点数（3点～15点）は、以下のように分布した。

サンプル数（n）	1651
平均値	8.83
標準偏差	1.70



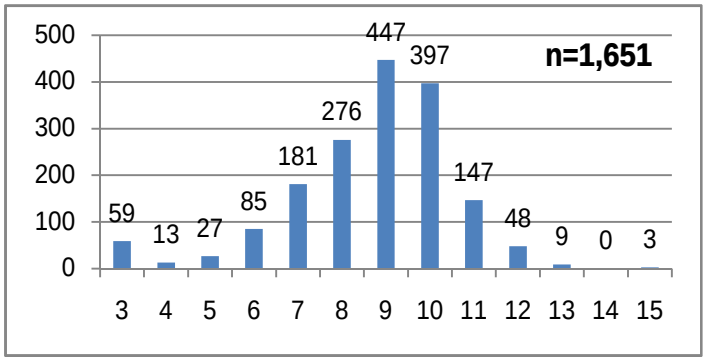
グラフからも、おおむね正規分布の形をとっていることが確認できる。ゆえに、「従業員満足」について適切なデータを収集できたと判断した。全般的に満足度が高い（11点～15点）従業員が少なく、なんらかの点で改善を求める欲求を持っている従業員が多いと考えられる。

2008 Waseda Business School Higashide Research Labo. REAL ONE, INC. All Rights Reserved.

2. 他の変数の分布

従業員満足度に加えて、他の三つの変数についても対象者にたずねた。

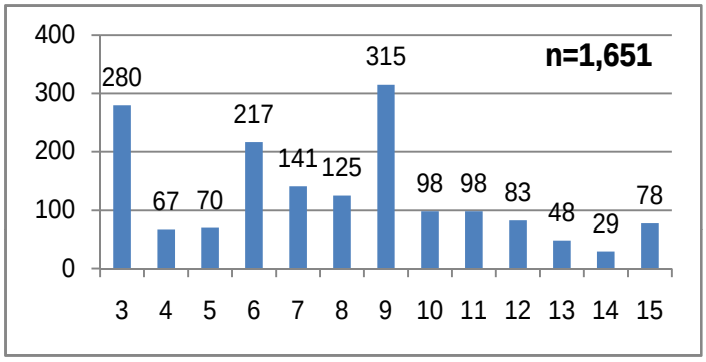
①生活満足度（3点～15点）・・・現在の生活全般について、どう感じているのか。



平均値	6.67
標準偏差	1.93

グラフからも、おおむね正規分布の形をとっていることが確認できる。
ゆえに、「生活満足度」について適切な情報を収集できたと判断した。

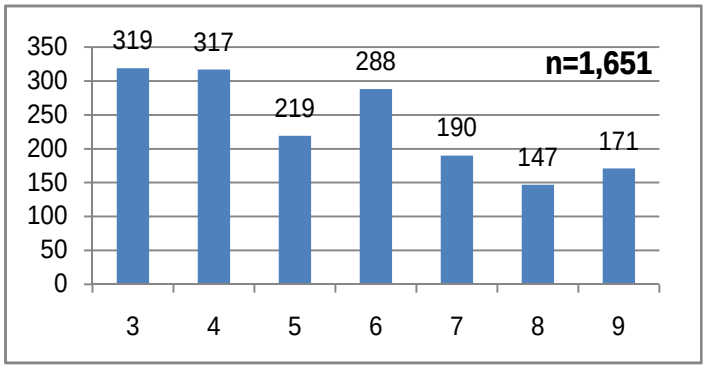
②退職意思（3点～15点）・・・現在勤めている企業を退職しようとどの程度考えているのか。



平均値	7.79
標準偏差	3.37

グラフからは、正規分布の形状とは異なるが、適度に分布しており、分析上問題ないと判断した。

③景況感（3点～9点）・・・売上、利益、従業員数の増減から、自社の状況をどのように感じているのか。



平均値	5.51
標準偏差	1.95

グラフからは、正規分布の形状とは異なるが、適度に分布しており、分析上問題ないと判断した。

2008 Waseda Business School Higashide Research Labo. REAL ONE, INC. All Rights Reserved.

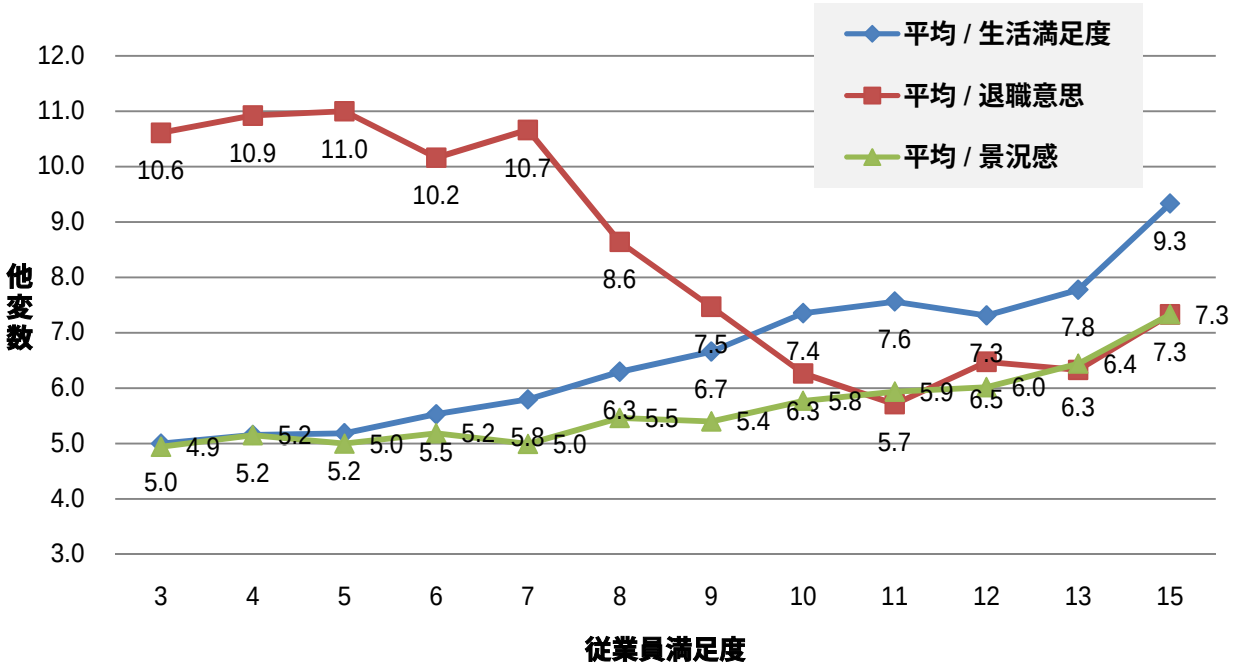
3. 従業員満足度と他の変数との関係

従業員満足度と①生活満足度、②退職意思、③景況感の関係性を示すため、相関係数を求め、得点をグラフにした。

◆相関係数（対　従業員満足度）

①生活満足度	0.34
②退職意思	-0.44
③景況感	0.14

◆従業員満足度と①生活満足度、②退職意思、③景況感の得点グラフ



4. 調査まとめ

①生活満足度、②退職意思の相関係数は、中程度の数値を示しており、やはり従業員満足度との関係は明らかである。③景況感につていは、弱い相関係数であるが、グラフから3つの変数とも従業員満足と直線的関係にあることがうかがえる。

つまり、従業員満足度が高ければ、従業員は生活にも満足する傾向にあり、退職の意思を持つことも少ないと考えられる。また、従業員満足度の高い企業では、従業員が自社は景気がいいと感じ、判断しているようである。

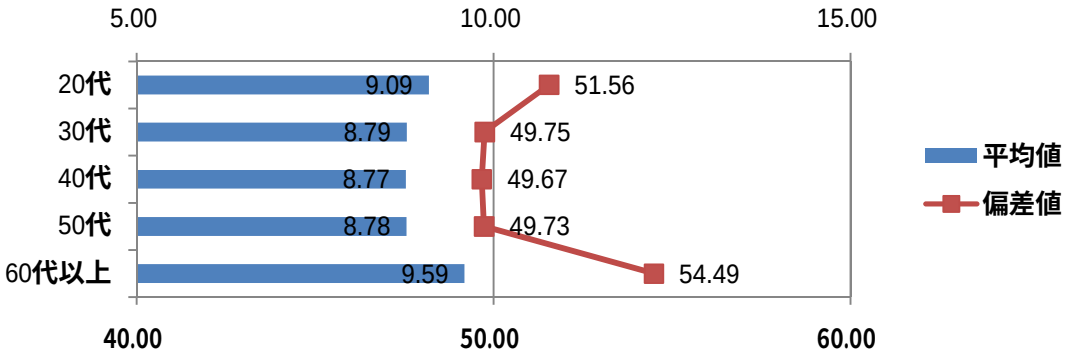
以上の点はやはり従業員満足度の重要な役割を示しており、企業が従業員満足の向上に取り組む必要性を訴えかけている。

2008 Waseda Business School Higashide Research Labo. REAL ONE, INC. All Rights Reserved.

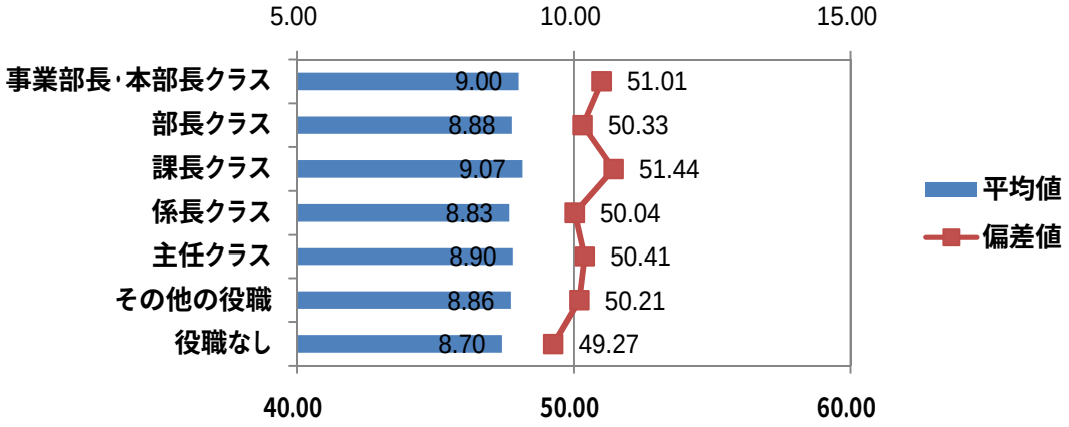
参考．属性ごとの従業員満足度

各属性ごとに、従業員満足度の平均値、偏差値を示す。

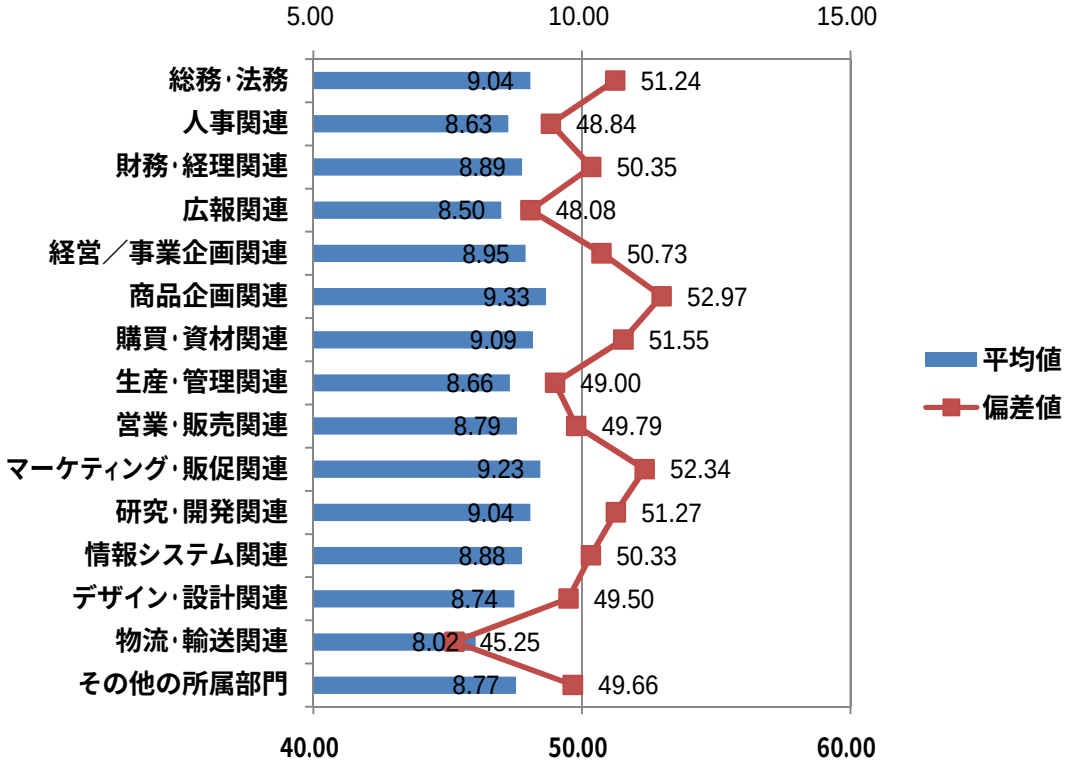
①年齢層



②役職

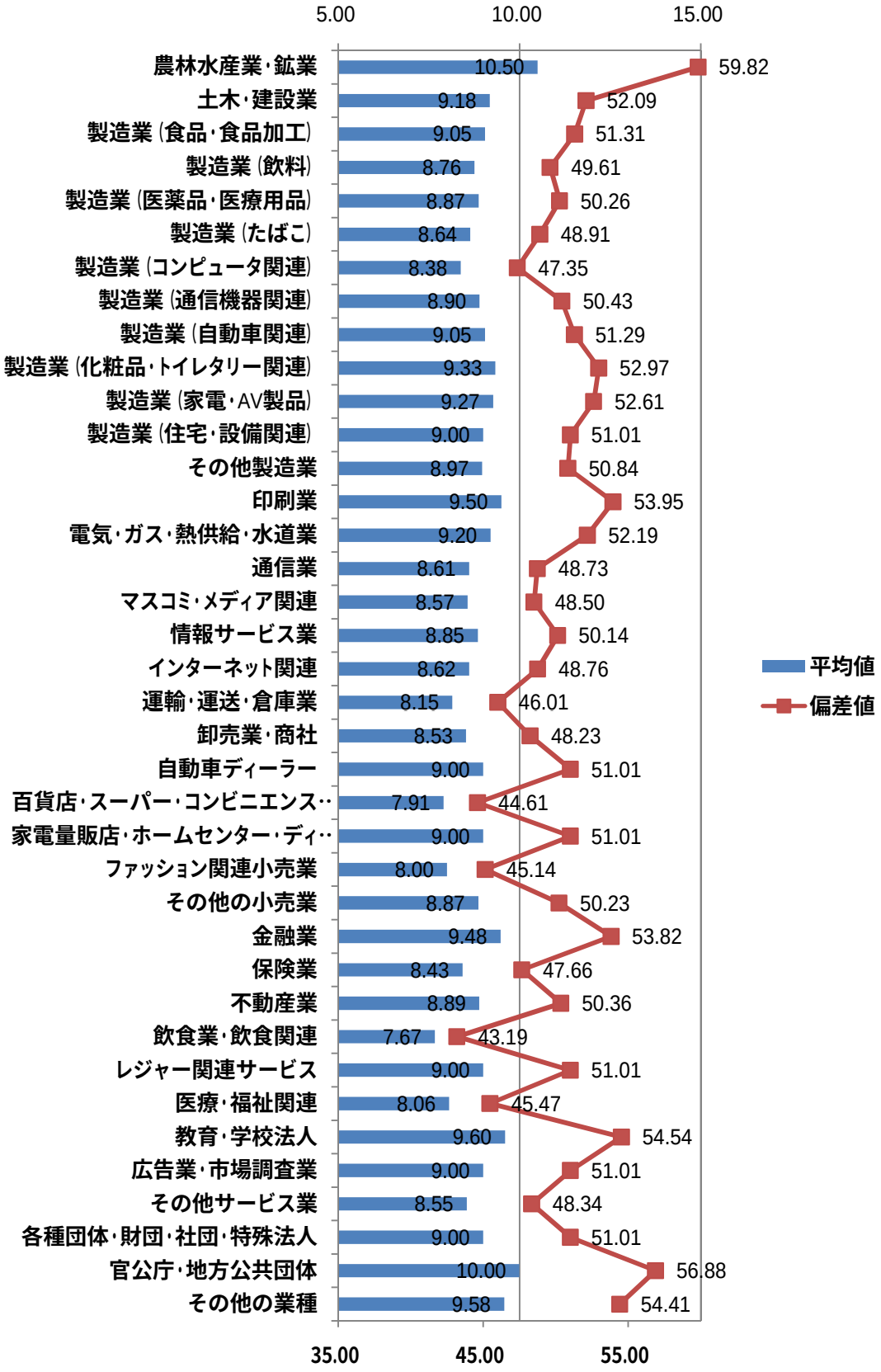


③職種



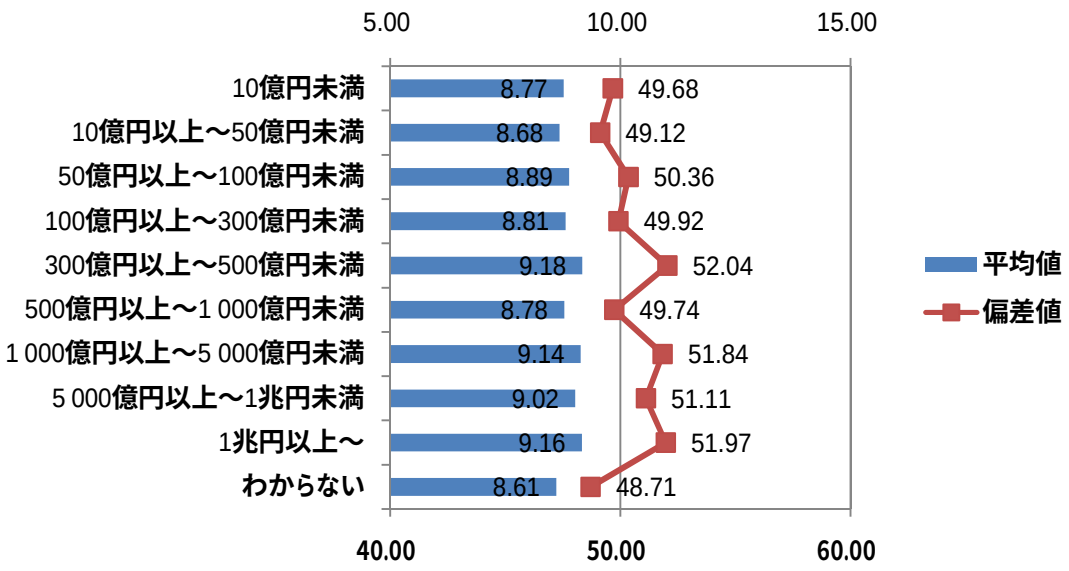
2008 Waseda Business School Higashide Research Labo. REAL ONE, INC. All Rights Reserved.

④業種



2008 Waseda Business School Higashide Research Labo. REAL ONE, INC. All Rights Reserved.

⑤売り上げ規模



調査･研究者

東出 浩教　（ヒガシデ ヒロノリ）
早稲田大学ビジネススクール　教授

1985年、慶應義塾大学経済学部卒業。同年、鹿島建設入社。建設ＪＶのマネジメントや欧州各国における不動産投資の実務に従事。
1991年、ロンドン大学インペリアルカレッジ修士課程修了（ＭＢＡ）。2000年、同カレッジよりEntrepreneurshipを専攻した日本初のＰｈ.Ｄを授与される。
1998年、早稲田大学ビジネススクール講師。2002年、同ビジネススクール助教授。2006年より現職。

リアルワン株式会社 （Real One, Inc.）

http://www.realone-inc.com
所在地：〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町1-7-302
Phone：03-3666-1702　Fax：03-3666-1703
設立：2006年6月26日
代表取締役：青山 愼
事業内容：アセスメント・リサーチ事業，教育研修・トレーニング事業，コンサルティング事業

2008 Waseda Business School Higashide Research Labo. REAL ONE, INC. All Rights Reserved.